

奨学金出願の注意事項

この奨学金は、全出願者を一括取りまとめて団体へ推薦するものです。

出願に際しては、下記の事項に十分留意し書類不備のないようにしてください。

記

奨 学 金 名	茨城県奨学生・奨学金(月額貸与)
出 願 期 限	5月9日(金) 期限厳守
出 願 窓 口	奨学課／都心学生生活課／茗荷谷スチューデントハブ
採否の決定	7月頃に大学から通知する
出 願 書 類 * 印は団体の 所定用紙	①学外団体奨学金出願用申請書(大学所定用紙) ※奨学生推薦調書の「その他推薦の参考事項」欄については、出願書類①「学外団体奨学金出願用申請書」の裏面「自己推薦項目」の内容をもとに、大学で作成することになりますので、自己PRを詳細に記入してください。 * ②奨学生願書(様式第3号) ③家計基準に関する証明書類 ※募集要項P11参照 ④特別控除に該当することの証明書類(該当者のみ) ※募集要項P12参照 ⑤成績関係書類 1 年 次 = 出身高等学校調査書 2年次以上 = 成績証明書 ⑥その他茨城県教育委員会が必要と認めた書類 ※ 「茨城県奨学生募集要項」を熟読し、記入例を参考に不備のないよう提出してください。

※ 問い合わせ先 学生部事務室奨学課(042-674-3461)

希望する貸与額区分
※自宅通学・自宅外通学

在学採用・月額貸与専用
茨城県教育委員会

奨 学 生 願 書											
ふりがな				年 月 日生 (満 歳)			奨学金（月額貸与）の 貸与希望期間		入学一時金の 貸与希望の有無		
氏 名							令和 年 月から 令和 年 月まで 年 月間		※ 有・無		
学 校 名	大学 学部 科 第 学年 学校 課程										
	所在地										
本 人	現住所										
家族現住所 茨城県											
家 計 内 容	給与収入金額				※営業等・農業・不動産・利子・配当 所得金額						
	円				円						
	合計 円				合計 円						
家 族 の 状 況	続柄	氏 名	年齢	職 業	勤務先	役職名	年 収	父又は母死亡のときは、その			
	父		歳				円	年 月 日 (歳)			
	母		歳				円	就 学 者 の 在学学校名	学年	現在までの 県奨学資金 貸与の有無	
	本人		歳								
										※有 無	
										有 無	
										有 無	
										有 無	
	合計 (人)										
家族経済状況及び奨学資金希望理由											

(裏)

本人の履歴	年 月	年 月
	年 月	年 月
	年 月	年 月
	年 月	年 月
	年 月	年 月
	年 月	年 月

以上のとおり記載に相違ありません。

奨学生として採用の上、奨学資金を貸与されるようお願いいたします。

なお、採用の上は、茨城県奨学資金貸与条例及び同条例施行規則その他の関係規程に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他の義務についても、両名連帯の責任を負うことを誓約いたします。

令和 年 月 日

ふりがな
本人氏名

ふりがな
連帯保証人氏名

現住所

生年月日 年 月 日

続柄 本人の（ ）

茨城県教育委員会教育長 殿

(記入上の注意)

- ※印のところは、該当するものを○等で囲むこと。
- ~~奨学金の貸与希望期間は、入学一時金の貸与だけを希望する者については記入不要であること。~~
- 入学一時金貸与の出願者資格は、月額貸与とは異なるので留意すること。
- 家計内容は、家族全員の収入をできるだけ詳細にありのまま記入し、父及び母又はこれに代わって家計を支えている者について、前年の収入を証明する書類を添付すること。
- 家族の状況のうち、別居者については、続柄の前に×印を付けること。
- 家族経済状況及び奨学資金希望理由は、具体的かつ詳細に記入のこと。
- 本人の履歴の欄は、必要に応じて適宜修正し、入学、卒業のほか、休学、転学、退学、身分の異動等も理由を付して漏れなく記入のこと。
- 連帯保証人は、独立の生計を営む父母兄弟又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは、親権者又は未成年後見人）で、将来奨学資金返還の責任を負いうる者であること。
なお、出願の際は連帯保証人1人でよいが、奨学生として採用されたときは更に別の保証人1人を要するから、あらかじめ考慮しておくこと。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。